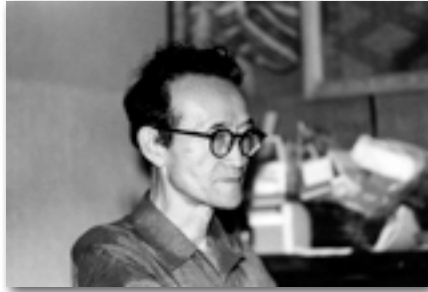


## つがる工芸店と相馬貞三

相馬貞三は明治41（1908）年旧平賀町の旧家に生まれました。遊学



した文化学院在学中に民芸運動の創始者柳宗悦と知り合い、昭和15（1930）年には青森県民芸同好会を発足させました。版画家棟方志功とも民芸の関係から交流が始まり、二人の語る姿は「犬がじゃれ合っているようだ」と周囲に言われる程でした。

昭和28（1953）年には土手町にあった店を山道町に移転し、平成元（1989）

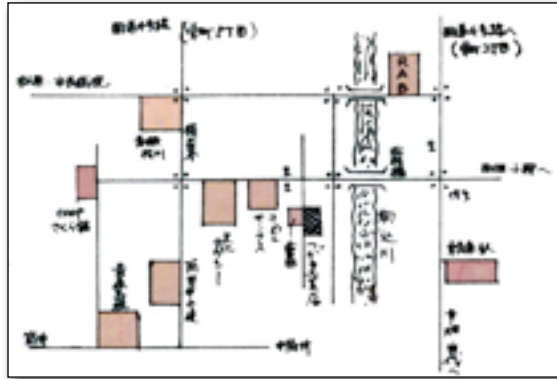


年に亡くなるまで民芸の普及に力を注ぎました。

現在は娘婿の會田秀明・美喜（貞三の長女）が平成17（2005）年に青森市桜川に青森店を新たに建て、相馬貞三が津軽に灯した「民芸の火」を守り続けています。

## 営業案内

- 営業時間  
午前10時～午後6時
- 営業日  
概ね、月末最終週の火曜日～日曜日
- 営業月  
4月～12月（1月～3月冬季休業）
- 駐車場等  
店舗前に駐車場あり  
2階への小型エレベータあり



## つがる工芸店

〒030-0945

青森市桜川七丁目19-50

☎ 017-743-7009

FAX 017-752-9109

HP=<http://www.komakino.jp/tugaru/>

## 諸国民芸品販売

# つがる工芸店

青森市桜川七丁目19-50



制作：棟方志功画伯

# つかり工房 美喜

## ご挨拶

当店は青森県内、県外の民芸品のよりよいものを販売するように心がけています。

手仕事で、命が通い、使う人の心を豊かにする、それら美しいものを身近において暮らす、そのお手伝いをしていけたらと考えています。

当店は、弘前市土手町に昭和24年に開店し、昭和28年に山道町に移り、先代の相馬貞三亡き後、平成2年、弘前市森町で定例販売会を始めました。平成17年に青森市桜川に新築移転し、平成25年で創業64年を迎えました。これからも、ご愛顧のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

會田秀明・美喜



青森店外観

## 取扱品目

### ●全国各地民芸品

各地民芸陶器・松本民芸家具・松本額皿立・和紙・型染風呂敷・染織物・竹製品・イ草敷物

### ●青森県産品

津軽ガラス・あけびづるの製品・根曲竹製品・こぎん刺し・南部菱刺し・津軽風絵・下川原土人形・づぐり・津軽塗製品・木工品



津軽ガラス



1階売り場



あけびづるの製品



2階売り場



こぎん刺し